

# 施策評価シート(令和3年度実績評価)

## 施策の基本情報

政策No	0303	政策名	生涯学習の推進	施策主管課	国際交流室	課長名	佐々木 正晴										
政策の目指す姿	自主的な生涯学習活動を活発に行ってています																
施策No	03	施策名	国際都市の推進	関係課名	大迫地域振興課												
施策の目指す姿	世界に目を向け、様々な地域の文化や風土を受け入れ、交流しています																
現状と課題																	
<p><b>【現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内外の若者を含め、日本以外の文化や考え方等についての理解を深め、柔軟に受け入れる重要性が高まっています。</li> <li>新型コロナウイルスの影響で海外の人たちと直接交流する機会が無くなり、国際交流に関心のある市民の割合が、令和2年度に29.7%となっており、以前に比べると少なくなっています。</li> <li>新型コロナウイルスの影響で国内友好都市と交流する機会が減り、市民が友好都市について知る機会が減っています。</li> <li>定住外国人のための日本語講座や日本文化体験講座等の開催要望があります。</li> <li>技能実習生を中心に外国人住民が増えています。</li> </ul>																	
<p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国際理解を深めるための取組についての周知が必要です。</li> <li>新型コロナウイルスの影響により薄れつつある国際交流事業への関心と理解を高めることが必要です。</li> <li>国内友好都市についての情報発信が必要です。</li> <li>定住外国人支援と多文化共生の推進が求められています。</li> </ul>																	
前年度の評価の振り返り																	
前年度評価時の今後の方向性																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった令和2年度に開催予定としていた、ベルンドルフ市との友好都市締結55周年事業及び、令和3年度に開催予定としていたラットランド市との姉妹都市締結35周年事業がいずれも姉妹、友好都市との周年事業の実現に向けて関係者と調整を図る。</li> <li>定住外国人の増加に伴い、相互の言語や文化理解の促進を図るためのプランである多文化共生プランの策定に向けて、府内研修会や関係団体や定住外国人向けのワークショップ等を開催する。</li> </ul>																	
反映状況																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>ラットランド、ベルンドルフ両市との協議の結果、ベルンドルフ市との友好都市締結55周年事業の開催は見送り、60周年と合わせて開催することとし、ラットランド市35周年事業は、令和4年度に開催できるか調整することとした。</li> <li>多文化共生プラン策定に向けた府内研修会については、新型コロナウイルス感染症対策による施設利用制限などにより開催できなかったが、定住外国人向けのワークショップは参集人数等に配慮しながら開催することができた。</li> </ul>																	
1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組																	
<p>(1) 国際理解の情勢</p> <p>国際理解事業について、国際フェアを開催する予定であったが、新型コロナ対策による施設の利用制限もあり従来のイベント開催ができないため、出前講座や企画展示などにより姉妹都市交流のPRを行った。</p> <p>(2) 国際都市化に向けた環境づくり</p> <p>定住外国人支援の推進のため、昨年度に引き続き日本語講座を開催した。</p> <p>(3) 国際交流の推進</p> <p>国際姉妹都市等との交流については、新型コロナの影響によりすべての受け入れ事業、派遣事業が中止となった。</p> <p>(4) 国内交流の活性化</p> <p>国内友好都市に関する情報発信のため会報を4回発行し、会員団体や市内各所へ配布するとともに、市ホームページに掲載した。</p>																	
2 成果指標																	
成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H30	H31	R02	R03	R04	R05							
海外の姉妹、友好都市との交流など国際交流に関心のある市民の割合	国内友好都市との交流活動の状況を示す指標	出典：市民アンケートによる把握 【質問】あなたは、海外の姉妹・友好都市との交流など国際交流に関心がありますか？ 回答（1）関心がある（2）どちらかというと関心がある（3）どちらかというと関心がない（4）関心がない（5）どちらともいえない のうち（1）（2）と答えた市民の割合	%	目標値			38.00	38.00	29.80	30.00							
国際交流事業に参加した市民の割合	市民が世界に目を向け様々な地域の文化や風土を受け入れ、交流している状況を示す指標	市国際交流室が把握する以下の（公財）花巻国際交流協会事業の合計値 （1）国際理解推進事業（多文化サロン・市民語学講座）の参加者数 （2）国際姉妹友好都市等交流事業（青少年海外派遣研修事業・海外青少年受入交流事業）の参加者数 （3）定住外国人支援事業（日本語講座・生活講座・日本文化体験講座）の参加者数 （4）国際フェアINはなまきの参加者数 （5）国際交流センターの利用者数	%	目標値			4.71	5.06	1.54	1.60							
国内友好都市交流事業に参加した市民の割合	国内友好都市との交流活動の状況を示す指標	出典：花巻市友好都市交流委員会 友好都市交流委員会が行う交流事業及び市民団体等が交流する参加者 (1)花巻市から平塚市への交流参加者 (2)平塚市から花巻市への交流参加者 (3)花巻市から十和田市への交流参加者 (4)十和田市から花巻市への交流参加者	%	目標値			0.40	0.42	0.07	0.10							
				実績値			1.53	1.79									
				実績値			0.06	0.14									

### 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
D	<p>成果指標「海外の姉妹、友好都市との交流など国際交流に関心のある市民の割合」・・・【達成度】c</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、姉妹、友好都市関連の事業が軒並み中止となり、また海外へ渡航する市民や外国からの来訪者も大幅に減少しているため、関心が高まらなかったものと思料される。</li> </ul> <p>成果指標「国際交流事業に参加した市民の割合」・・・【達成度】c</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響に、姉妹、友好都市関連の事業が軒並み中止となったため、事業参加者数も大幅に減少した。</li> </ul> <p>成果指標「国内友好都市交流事業に参加した市民の割合」・・・【達成度】c</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により国内友好都市関連の事業が軒並み中止となったため、事業参加者数も大幅に減少した。</li> </ul>

### 4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、投入コストの割に成果が低い事業、施策への貢献度の低い事業はないか
特になし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<p>（国際都市推進事業）定住外国人の増加に伴い、言語や文化理解の促進を図るために、多文化共生を推進するためのプランの策定に向けて、引き続き定住外国人や関係団体等への聞き取り調査を行い、アドバイザーの助言をいただきながら検討を進める。</p> <p>（国際姉妹都市等交流推進事業）令和3年度に開催予定としていたラットランド市との姉妹都市締結35周年事業が新型コロナウイルス感染症の影響により延期となっているため、開催に向けた関係団体等との協議が必要となる。</p> <p>（国際姉妹都市等交流推進事業）新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度・令和3年度と2年間中止となっている国際交流協会が行う青少年海外派遣研修事業について、令和4年度の国際情勢を確認しながら再開に向けた関係団体や相手国との協議や、引き続き実施できない場合のオンライン交流などの代替え事業の検討が必要となる。</p>
新たに取り組むべき事業はないか
特になし

### 5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により延期となっている姉妹・友好都市周年事業の実現に向けた調整が必要となっている。</li> <li>・2年間中止となっている、市が補助し国際交流協会が実施している青少年海外派遣研修事業について、再開に向けた協議や再開できない場合の代替策の調整が必要となっている。</li> <li>・定住外国人が増加している状況に対応するため、多文化共生推進のためのプラン策定に向けて、引き続き定住外国人等のニーズを把握する必要がある。</li> </ul>
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・延期となっている姉妹・友好都市周年事業の実現に向けて相手国の担当者や関係団体と実施に向けて調整を図る。</li> <li>・青少年海外派遣研修事業について、再開に向けた国際情勢の把握や関係団体等との協議、令和4年度も再開できない場合の代替え事業の構築などを検討する。</li> <li>・定住外国人が増加している状況に対応するため、多文化共生推進のためのプラン策定に向けて、引き続き定住外国人等のニーズを把握するためのヒアリングなどを行う。</li> </ul>

## 施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
			対象	意図	成果 直結度
	事業内容(活動実績)				
010	<b>国際都市推進事業費</b>	国際交流	一致	直結	A
	国際都市推進員による海外への情報発信、公益財団法人花巻国際交流協会の支援、多文化共生プランの策定に向けたワークショップ等の開催			A	
020	<b>国際姉妹都市等交流推進事業費</b>	国際交流	間接・ 少数	直結	-
	公益財団法人花巻国際交流協会が行う青少年海外派遣事業等を支援（今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により派遣、受け入れともすべて中止）			B	
030	<b>国内友好都市交流推進事業費</b>	国際交流	一致	直結	C
	少年少女友好キャンプ、平塚・十和田市への市民ツアーやの実施（新型コロナウイルス感染症の影響によりすべて中止）			A	
081	<b>国際姉妹都市等交流推進事業費</b>	大迫地振課	間接・ 少数	直結	C
	県立大迫高等学校生徒を海外友好都市へ派遣（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）			B	